

県会議員 奥村のり子の
読者ニュース



2018年1月14日 第295号
——奥村のり子生活相談所——
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場1-11
☎&FAX 073-427-7121
Eメール wjcpken@naxnet.or.jp

新年にあたっての決意！
国言いなりでない地方政治を

新春のお慶びを申し上げます。昨年は大変お世話になりました。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。来春には統一地方選挙が行われます。4期目の挑戦を決意しております。安倍政権のもとで地方再生・地方分権と言いつつも交付税を削減し、いのちやくらしを支える社会保障を縮小させています。その上に憲法までも変えようとしています。「戦争できる国」になれば地方自治のあり方も変わります。なんとしても憲法を守り抜き、住民が主人公の地方自治を実現させるため力を

迎春



尽くして参ります。よりいっそうのご支援をよろしくお願い致します。さて、昨年に引き続き12月議会一般質問のご報告をします。国保制度についてです。国保保険料負担が重すぎる問題についてはこれまでも

取り上げてきました。今年の4月から国は市町村が行っている国保運営を県に権限を持たせ保険料を統一させるとしています。県民のいのちを守る立場から県の姿勢がますます問われます。国に対して減らしてきた国庫負担を元に戻すようしっかりと働きかけていくべきだと求めました。今年には知事選の年でもあります。国言いなりの知事では困ります。だれもが安心して住める和歌山をめざしてともにがんばりましょう。
(奥村のり子)

写真は2018年度予算編成にあたっての要望書を県に申し入れる県議団

リレートーク

共産党への見方が大きく変化
「既に野党の中核」(スポーツ紙)

読者の皆さん。新年をいかがお迎えでしょうか。今年もよろしくお願ひ申し上げます。

日本共産党は1月4日に「党旗びらき」を行い志位委員長が挨拶。氏は総選挙で議席を減らした逆流をのりこえて、市民と野党の共闘を前進させた姿に新たな信頼と共感を広げた事例をいくつも紹介。定数2の二つの市議補選で総選挙の倍近い得票で連続勝利するなど、「日本共産党に対する見方が大きく変化している」ことを紹介。世界の大変動について核兵器禁止条約に象徴される「大国中心」の世界が過去のものになり、トランプ米大統領のもとで「米国主導の国際秩序」が壊れつつあり、世界でもとびぬけて『濃密』な関係にある安倍政権の従属ぶりを批判。そして今年を、①アベ政権の9条改憲を許さないたたかいと沖縄の政治戦—2月の名護市長選、8月の統一地方選、11月の知事選—で必ず勝利を。②日本列島の隅々で共産党を知ってもらう「集い」を開き、積極的支持者を広げに広げよう。③党勢を大きく伸ばす歴史的な年にして来年の地方選、参院選に備えることを訴えました。こうした志位氏の挨拶を「日刊スポーツ」紙が6日付コラムで「既に共産党は野党の中核を占める位置におり、好き嫌いやアレルギーだけで枠組みをのりこえられるかどうか野党再生の焦点になるだろう」と評価しました。(編集室)

のり子の週刊日誌(主なもの)

- 1月12日 駅頭いっせい宣伝、候補者会議
- 13日 新春マラソン、パーム前河西後援会宣伝くすみ後援会新年会
- 14日 出初め式、河北後援会
- 15日 河西無料生活相談、ポスター写真撮り、市社保協学習会
- 16日 会議
- 17日 ティサービスボランティア
- 18日 市駅前無料生活相談、団会議

リレートーク Relay talk リレートーク

成人式で宣伝対話

1月7日に県民文化会館で成人式が行われました。私は、奥村県議や民主青年同盟の皆さんと一緒に街頭で訴えました。

今年度、成人式を迎えた皆さんは、2016年の18歳選挙権の施行により、昨年、初めて衆議院選挙に投票した年代です。

民青の皆さんに、新成人の皆さんと対話した特徴を伺うと、労働時間や賃金、そして学費の話が印象的だったとの事でした。現在、和歌山県の最低賃金は777円となっています。一昨年の議会でも、最低賃金について取り上げましたが、最低生計費は年間250万円から300万円必要という試算もあり、時給換算すれば、約1300円

賃金と学費のことが印象的でした



晴れ着の女性と中村(左)奥村(右)

党市議会議員
中村あさと



また、労働運動総合研究所は、例えば時給が1000円に引き上げられた場合、消費需要は2兆4800万円増加するとしています。雇用については、24万9700人、地方税収は、1499億円増との試算も示しています。賃金の引き上げこそが最大の景気対策と言えると思います。学費が高すぎるため、進学を断念したとの話もありました。子どもの貧困が6人に1人になる事が社会問題となりまして、学力と貧困の関係が問題視されていて学力の格差が貧困の連鎖に繋がる事が指摘されています。給付制の奨学金制度を充実し、学費の心配をしなくても学べる制度が必要です。

Relay Talk